

原爆の火でキャンドルナイト

「平和を考える契機に」

八女・星野村で採火式

ろうそくにともした広島原爆の火を眺めて、平和について考える「キャンドルナイトワンピース」(実行委主催)の採火式が5日、八女市星野村の平和の塔で行われた。

キャンドルナイトは、冬至や夏至の夜に電気を消してろうそくをともし、忙しい現代社会や環境問題などについて考える全国的な取り組み。

星野村では、同村から出征した山本達雄さん(04年死去)が持ち帰った

原爆の火を燃やし続けており、同村での採火は、キャンドルナイトに新たな平和へのメッセージを



平和の塔から採火した広島原爆の火をカイロに移す参加者